

(別紙)

提出書類の区分	<input checked="" type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書 <input type="checkbox"/> 温室効果ガス排出抑制計画書(変更)					
住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)	宮崎県 えびの市 東川北1321-1					
氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)	コカ・コーラボトラーズジャパン株式会社 えびの工場 工場長 淵脇 大介					
主たる業種	09 食料品製造業					
事業概要	缶製品・コーヒー・お茶・炭酸飲料の製造 ペット製品・お茶・コーヒー・炭酸飲料の製造					
事業者の区分	<input checked="" type="checkbox"/> みやざき県民の住みよい環境の保全等に関する条例施行規則第9条第1号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第2号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第3号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 同規則第9条第4号に該当する特定事業者 <input type="checkbox"/> 特定事業者以外の者					
計画期間	30 年度～ 34 年度					
排出状況及び目標	温室効果ガスの	目標設定の方法	基準年度の実績① (29)年度	前年度の実績 ()年度	目標年度② (34)年度	増減率 (②-①)/①×100
		総排出量	16,548 t-CO ₂	t-CO ₂	16,203 t-CO ₂	-2.08 %
		原単位の排出量	0.096 t-CO ₂	t-CO ₂	0.094 t-CO ₂	-2.08 %
原単位の考え方	生産数量1L当りの排出量					
目標達成のための基本方針	平成34年度までに、基準年比で(原単位)2%排出量を削減する。					
目標達成のための推進体制	<ul style="list-style-type: none"> ・ISO14001活動の推進 ・省エネ法管理標準に基づいた省エネ活動の推進 ・コカ・コーラシステムの環境活動要求事項による自主活動の推進 					
目標達成のための措置内容	<ul style="list-style-type: none"> ・照明のLED化推進、生産設備の運用適正化等による、エネルギー使用量削減活動の推進 					
特記事項						

- 備考 1 「基準年度」は、原則として計画書を提出する年度の前年度とすること。ただし、提出者が別に基準となる年度を定めている場合は、当該年度を基準年度とすることができる。
- 2 提出者の計画が温室効果ガス排出量削減に向けた取組であるにもかかわらず、事業拡大等の理由により温室効果ガス排出量が増加する見込みである場合は、原単位による目標を設定することができる。この場合、「原単位の排出量」とは、「総排出量」を当該年度の生産数量、建物延床面積その他の温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値で除して算出した値とし、併せて「原単位の考え方」についても記入すること。